

新型コロナウイルスに関連した特殊詐欺被害防止を呼びかけ

新型コロナウイルスが猛威を振るう中、「給付金を振り込む手続きをしますので、携帯電話を持ってATMへ行ってください。」などと言って、お金をだましとろうとする特殊詐欺などに注意する必要があります。このような特殊詐欺の被害を防ごうと、5月21日、高知東署と株式会社サンシャインが協力し、スーパーを訪れた買い物客に対し、被害の防止を呼び掛けました。

多くの活動が自粛を余儀なくされる中で行われたこの呼び掛けは、参加者全員がマスクを着用したり、啓発内容が記載されたプラカードを、あらかじめ買い物カゴに入れておくなど、十分に感染予防に配慮したものとなりました。呼び掛けに応じた方々からは「ありがとうございます。気をつけます。」などという声が聞かれました。



店員が丁寧に呼び掛けました



県庁職員と警察官が呼び掛ける様子



～本年特殊詐欺被害の状況(令和2年1月～4月末)～

特殊詐欺の手口	件数	被害額
オレオレ詐欺	1	約630万円
預貯金詐欺	8	約1,377万円
架空料金請求詐欺	2	約314万円
融資保証金詐欺	1	約194万円
還付金詐欺	0	0
金融商品詐欺	0	0
ギャンブル詐欺	0	0
交際あっせん詐欺	0	0
その他の特殊詐欺	0	0
キャッシュカード詐欺盗	1	約126万円
合計	13	約2,641万円

年齢別	件数	被害額
20歳未満	0	0
20歳～29歳	1	約194万円
30歳～39歳	1	約630万円
40歳～49歳	0	0
50歳～59歳	0	0
60歳～69歳	2	約315万円
70歳～79歳	0	0
80歳以上	9	約1,502万円

本年は、4月末現在で13件、約2,641万円の被害が発生しています。これは昨年の同時期より5件の件数増加及び約380万円の被害額増加となっています。新型コロナウイルスに関連した新たな手法もあり、皆様で注意を呼び掛け合いましょう。

～自転車交通安全パレードを実施～



5月27日、県内の学校で授業が再開されたことに合わせて、高知南署が主催する、高知南中高校の生徒さんによる啓発パレードが実施され、県民の方々に自転車の安全利用などを呼び掛けました。

パレードでは、白バイを先頭に生徒22名がヘルメットやゼッケンを着用し、高知市棧橋通や百石町周辺の幹線道路を自転車で走り抜けました。

パレードには、高知県交通安全協会や高知県自転車対策連絡協議会なども参加して盛大なものとなり、新聞やテレビ放送でも大々的に取り上げられました。



生徒代表による宣誓



参加生徒による集合写真

スクールガード・リーダー活動中



高知県では、学校や通学路における子どもの安全を確保するため、防犯の専門的見地から、学校やスクールガード(学校安全ボランティア)に対する指導助言などを行う「スクールガード・リーダー」が配置されています。

現在、県内の21市町村において、39名のスクールガード・リーダーが委嘱され、各学校を巡回し、防犯の観点からの点検・指導、通学路における危険箇所の点検・報告、学校行事における警戒のほか、防犯教室や防犯訓練での指導等、様々な活動を行っています。

上の絵は、高知県スクールガード・リーダー連絡協議会の前会長である山下正和氏(前安田町スクールガード・リーダー)が描いてくださったものです。スクールガード・リーダーとして、長年にわたりご尽力くださった山下氏の子どもの安全に対する想いが伝わってきます。

これからもスクールガード・リーダーの活動へのご理解と、各地域での子どもの見守り活動へのご協力をよろしくお願いします。

□ 安全安心まちづくり会報 編集・発行者
高知県安全安心まちづくり推進会議事務局

高知県犯罪のない安全安心まちづくりのページ
<http://www.pref.kochi.jp/soshiki/141601/anzenanshin-index.html>



□ 問い合わせ先
高知県文化生活スポーツ部
県民生活・男女共同参画課
〒780-8570 高知市丸ノ内1丁目2番20号
TEL 088-823-9319 FAX 088-823-9879
E-mail:141601@ken.pref.kochi.lg.jp